

女性集めトークコンサート

大阪厚生信金、ゴスペル歌手招き



ゴスペルソングを歌う市岡裕子さん

に米国の黒人教会でゴスペルと出会ったという。「夢を持ち続けて努力していけば、必ずかなう。他の人のために尽くすことの大切さに気付いたときに本当の幸せが訪れる」と、自分自身の壮絶な経験を振り返りながら話す姿に、多くの来場者が感銘を受けた。

中村龍男理事長は、その後の懇親会で「明日への希望を忘れてはいけな」と再認識した。今回は約40人の女性も参加し、当金庫としても女性ファンが増えてきたことを心強く感じていると話した。

女性向けのセミナーは今回が初の試みだったが、当日はオーナーズクラブ会員の夫婦ら117人が来場、会場内で販売した市岡さんの著書が即座に完売。大盛況のうちに幕を閉じた。

(大阪)

「女性の方大歓迎！ご夫婦おそろいで女性社員の方も誘いしてご参加ください」。

こんなユニークなキヤッチコピーで大阪厚生信用金庫（本店＝大阪市）が5月25日、ゴスペル歌手の市岡裕子さんを招き、大阪市内のホテルでトークコンサートを開いた。

ピアノの伴奏とともに市岡さんが登場し、「人生あきらめたらあ

かん！〜足りないものに不平不満を言わず、あるものに感謝」をテーマに、「Welcome hall over come」などゴスペルソングを交えながら、歌い上げるように話を進めた。

市岡さんはコメディアン故・岡八朗氏の長女で母親の自殺や父親のアルコール依存症などを経験、心に深い傷を負っていたさなか